

編集委員会より一終刊のご挨拶

本誌は1964年に『Technical Services』というタイトルで創刊された。その後『整理技術研究』『資料組織化研究』と誌名を変更し、さらに2008年11月からは『資料組織化研究-e』という誌名で電子ジャーナルとして刊行を開始し現在に至っている。誌名や媒体に変更はあるものの、号次を継承して刊行が続けられてきた。この間、雑誌の基本的性格に変更を加えず、「整理技術の動向紹介、解説、研究に尽力」（図書館情報学用語辞典）してきたが、このたび編集委員会は、協議の末に全員の高齢化によって本誌の公開を将来にわたって継続することは不可能である、との結論に達し本号74号をもって終刊することとした。

この55年間は、図書館、就中、資料組織化の世界は、古い遺産に拘束されながらも、大きな変貌を遂げてきた。今後もさらに大きな変貌を遂げてゆくことが予想される。本誌は、今号でその役割を終えるが、新たな時代に即した新たな研究者による資料組織化部門の専門誌がどこかで生まれることを期待したい。

これまでのご支援に心から感謝いたします。